

《人生がかかっているのだから》

酒を飲んだら乗るな！
乗ったらスマホ見るな！
わき見するな！
居眠りするな！

《体調管理の重要性》

安全運転は、心身の健康から
もう少し！ でも・・・がまんしないで すぐ休憩

- 熱中症対策・・・のどが渴いていなくても、15分～20分おきに水分・塩分補給
 - のどが渴いていなくても、定期的に、水分を補給しましょう
 - 不調を感じたら・・・直ちに停車しましょう
 - 不調感のない「隠れ脱水」に注意しましょう
- 命を守るハンドルさばきは、「早めの休憩」から、集中力維持⇒「呼称運転」
 - 漫然運転は、「見落とし」が増えます
 - 「ぼーっとしていた」、「考え事をしていた」・・・と気づいたときは、休憩の判断を
 - 集中力の維持には、危険を声に出す、「呼称運転」が有効です
- 十分な睡眠の確保、バランスの良い食事、朝食を抜かず、3食摂る
 - 寝不足は、熱中症の最大のリスクです
 - 快適な室温で、深い睡眠をとる
 - 朝食を抜かず、3食、バランスをよく栄養をとりましょう

漫然運転、居眠りに注意しましょう **2時間走行15分休憩**！

《挟まれ・墜落・転落・下敷き 注意》

夜9時 帯広市西18南3 信号交差点
横断中、男性はねられ負傷、車はそのまま逃走
男性は右足骨折の重傷か 警察はひき逃げ事件として捜査
◇防犯カメラや目撃情報がある今の時代、すぐに捕まるのに・・・◇
◇もしも、もしも、もしも、・・・のときは・・・まず、救護◇
◇そして・・・警察に連絡◇
◇もしも・・・にならないように、『わき見運転』、『漫然運転』はせずに、『運転に集中』しましょう◇

2026/8/12(水) 7:49

11日午後9時ごろ、帯広市西18条南3丁目付近の信号交差点で、横断歩道を知人と2人で渡っていた30代とみられる男性が、乗用車にはねられ、右足骨折の疑いがありますが、命に別状はありません。一方、男性をはねた車はそのまま西方向に立ち去りました。警察が防犯カメラを調べるなどして車の行方を追っています。

夕方5時 信号交差点
右折の軽乗用車にはねられ
横断歩道付近を渡っていた高齢女性が死亡
◇「ぼーっと運転」、漫然運転は、死亡事故リスクが高い！◇
◇交差点の右折は・・・十分に余裕を持って、直進車・歩行者に注意しましょう◇

2026/8/12(水) 18:18

11日午後5時10分ごろ、滋賀県の市道で、信号交差点を右折中だった軽乗用車に、横断歩道付近を歩いて渡っていた女性（72）がはねられ、意識不明の重体で病院に搬送されましたが、およそ5時間半後に死亡が確認されました。軽乗用車を運転していた女性にけがはありませんでした。事故現場は、見通しの良い交差点。

市道 信号のない丁字路
乗用車と自転車が出合い頭に衝突 10代の少女が意識不明の重体
◇信号のない交差点 相手は、『止まらないかも』しれません◇
◇「かもしれない運転」で、事故防止◇

2026/8/14(金) 18:10

14日午後1時42分、広島県の市道の信号のない丁字路で乗用車と自転車が出合い頭に衝突する事故があり、自転車に乗っていた10代の少女が乗用車にはねられ、頭部に出血し、意識不明の状態と病院に運ばれたということです。乗用車を運転していた女性にけがはありませんでした。警察が事故の原因を詳しく調べています。